

(記入例3) 転勤等により、特別徴収する事務所が変わる場合

給与支払報告にかかると特別徴収にかかると異なる給与所得者異動届出書

[1]異動があった場合は、すみやかに提出してください。

XX年XX月XX日 (あて先) ○○長		〒123-4567 ○○市二丁目1番地	〒123-4567 ○○市二丁目1番地	特別徴収義務者 指定番号 0001234567	法人番号 又は個人番号 1234567890123	担当係 給与係 氏名 △△△△△	電話 000-000-0000
給与所得者 フリガナ コウオツ タロウ 氏名 甲乙 太郎 (旧姓) 55年5月5日生 個人番号 123456789012		特別徴収税額 (年税額) 120,000円	前 徴収済額 6月分から 10月分まで 50,000円	未 徴収税額 (ア)-(イ) 70,000円	異 動 異動事由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 育児休業 5. 死亡	未 徴収税額 の徴収方法 1. 特別徴収 a. 継続 → (3)欄へ b. 開始 2. 普通徴収 (本人が納付)	3,000,000 285,000
旧住所 ○○市二丁目2番地 現住所 ■■■市××三丁目3番3号		[2]未徴収税額(「1」欄のウ)について、一括徴収または普通徴収する場合、記入してください。					

税額通知書に記載されている指定番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名等を記入してください。

「2. 転勤」に○をしてください。

「1. 特別徴収」の「a. 継続」に○をしてください。

前勤務先記入欄

異動者について記入してください。(結婚等により姓が変わった方は、旧姓も記入してください。)

「旧住所」には税額通知書に記載されている住所(1月1日現在の住所)を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

前勤務先での徴収済み月及びその合計額を記入してください。

備考欄  
 納入書必要。  
 ○月×日までに送付ください。

連絡事項等ある場合は備考欄に記入してください。

[3]転勤等による特別徴収届出書

※転勤・再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合、前勤務先で[1]の欄を記入し、新勤務先へ回送願います。新勤務先では、[3]の欄を記入し送付してください。

月割額 10,000円 11月分から徴収し納入します。	〒987-6543 ■■■市××一丁目1番1号	〒987-6543 ■■■市××一丁目1番1号	特別徴収義務者 指定番号 新規	法人番号 又は個人番号 9876543210987	担当係 総務係 氏名 電話 999-999-9999
受給者番号 新勤務先で何月分 から徴収するかを 記入してください。	名称 ○○株式会社■■■支店 代表者の職氏名印 支店長 ■■■■■ ■■■市 ×× 銀行本店	■式 支会 社株	提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。そうでない場合は、「新規」に○をしてください。		

新勤務先記入欄

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。そうでない場合は、「新規」に○をしてください。